

令和元年度大仙市商工会 戦略・施策・事業評価結果の概要

令和元年9月27日
大仙市商工会

大仙市商工会は、秋田県商工会連合会や県内の各商工会とともに、10年先のあるべき姿を見据え、その実現のための具体的な取組みをまとめた「商工会創生プラン」、5年間を推進期間とする「大仙市商工会アクションプログラム」を策定し、「事業者から頼られ期待に応え続ける商工会」をテーマに事業を推進しております。

このアクションプログラムは、その実効性を確保するため、設定した数値目標の達成度など進捗状況の点検を行い、その結果を次の取組みに活かす仕組みとして評価制度を導入しています。

アクションプログラムを構成する「戦略」「施策」「事業」を対象に、平成30年度の進捗状況について評価を行いました。評価の実施及び評価結果の概要は次のとおりです。

1 評価の実施

▼評価方法

評価は、アクションプログラムを構成している5つの戦略、10の施策、27の事業を対象に、進捗状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から、一定の基準に照らして自ら毎年度実施します。また、評価結果については、当会役員で構成する評価委員会を設置し、自己評価の客観性を確保することとしています。

こうした取り組みを通じて、改善点を今後の活動に反映させ、社会経済情勢の変化等に応じて緊急度が高く、迅速性が求められる取組みは計画に関らず実施するなど、常に見直しと改善を行いながら、アクションプログラムの着実な推進と事業者サービスの一層の拡充につなげていきます。

2 評価結果の概要

▼評価結果

戦略・施策・事業評価結果は次のとおりであり、プラン全体としては「概ね順調」に推移しています。

戦略評価：5戦略

A(順調) 0戦略

B(概ね順調) 2戦略

C(一部未達成) 3戦略

5つの戦略のうち、2戦略は概ね順調に進んだものの、C評価となった「事業者が主役の商工会」「機動的・効率的な商工会」「環境変化に強い商工会」の3戦略については、各種事業や組織等のあり方に関するものであり、今後は会員の理解を得ながら適正な評価になるよう進めて参ります。



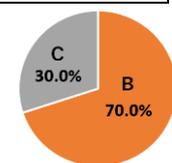
施策評価：10施策

A(順調) 0施策

B(概ね順調) 7施策

C(一部未達成) 3施策

10の施策は、B評価が7施策で全体の70%となり、概ね計画どおりに進んでいます。特に重点支援施策である経営課題解決や事業承継、創業などの個社支援については、ほぼ目標どおりの実績となりました。



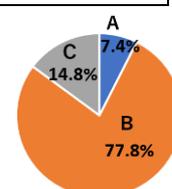
事業評価：27事業

A(順調) 2事業

B(概ね順調) 21事業

C(見直しが必要) 4事業

27の事業では、平成29年度に全会員を対象に行った「経営に関する実態調査」の結果を踏まえ、個社支援強化に向け実施した実行支援・解決提案型の巡回相談が全体の31.4%となり、前年度の23.2%を大きく上回る結果となりました。



▼評価結果の活用

評価結果は、今後の展開を検証する材料や推進方策に反映させるほか、次年度事業の企画・立案や次期アクションプログラムの策定等に活用します。